

## ディボーション質問表



今週の箇所は、イエスの受難（14：1～15：47）とイエスの復活（16：1～8）です。イエスの受難の部分は更に、最後の晩餐（14：1～25）、ゲッセマネから逮捕（14：26～52）、裁判から埋葬（14：53～15：47）に分けられます。

### 30日（月）マルコの福音書 14：1～25節

1. 祭司長、律法学者たち（1～2節）とナルドの香油を注いだ女性（3節）、彼女を非難した弟子たち（4～5節）とイエス様（6～9節）の姿を比較してみましょう。それぞれの心の中にあった思いはどのようなものでしょうか？
2. イエス様は過ぎ越しの食事の準備をする為に、どうしてこのような方法を取られたと思いますか？ あなたはこの出来事を読んでどのように思いますか（12～16節）？
3. 弟子たちと過ぎ越しの食事を共にしているイエス様は、どんな思いでこの食事をしていたと思いますか？ この過ぎ越しの食事とはどのような意味があるものだったのでしょうか？

### 31日（火）マルコの福音書 14：26～52節

1. 弟子たちのつますきとパテロが否認する事を予告されたイエス様はどのような思いだったと思いますか？ 彼らに対するイエス様の言葉（28節、30節）を読んでどう思いますか？
2. ゲッセマネで祈っておられるイエス様の姿を通して、どんな事を感じますか？ また弟子たちに言われている内容はどのような事でしょうか（32～42節）？
3. 口づけを合図に使っているユダの姿をどう思いますか？ そんなユダをご覧になってイエス様はどのように感じたと思いますか？ ここで抵抗せずに逮捕されるイエス様の姿を見てどう思いますか（43～49節）？

### 8月1日（水）マルコの福音書 14：53～72節

1. 逮捕されたイエス様は、まずサンヘドリン（全議会：55節）で裁判を受けます（53～65節）。この裁判はどのようなものだったのでしょうか？ 祭司長たちが死刑に当たる罪として決めたのは、どのような罪状でしょうか？
2. ペテロはイエス様の予告通りに、イエス様の事を三度知らないと言ってしまいます（66～72節）。そんなペテロの姿を見てあなたはどう思いますか？ ペテロはイエス様の言葉を思い出した時にどんな事を感じていたと思いますか？ また彼の涙はどのような意味だったと思いますか？

### 2日（木）マルコの福音書 15：1～21節

1. 今度は、イエス様はピラトのもとで裁判を受けます（1～21節）。この箇所でも繰り返し出てくる言葉に「ユダヤ人の王」という言葉があります。それは何故だと思いませんか？
2. イエス様の裁判をしているピラトの姿勢を見てどのように思いますか？ 彼はイエス様には、死刑にすべき罪を見つけれないのに、十字架につけるように引き渡します。

### 3日（金）マルコの福音書 15：22～47節

1. 十字架上でイエス様の様子を注意深く観察しましょう。イエス様と回りにいる人々の姿を比較しながら、あなたが特に心に留まった事は何かあったのでしょうか？
2. 42～47節を見ると、アリマタヤのヨセフがイエス様の埋葬を願い出ます。彼のこの行為をどう思いますか？ ピラトはイエス様の埋葬を許可します。当時十字架刑に架けられた人は埋葬される事はありえませんでした。

### 4日（土）マルコの福音書 16：1～20節

1. 女性たちが墓に向かったのはいつでしょうか？ その時彼女たちはどのような思いで墓に向かい、何をしようとしていたのでしょうか。そのような彼女たちの姿をどう思いますか（1～8）？
2. 御使いが彼女たちに語った事はどのような内容でしょうか（6～8節）？ この言葉を読んであなたはどう思いますか？
3. 17～18節の約束の言葉が、聖書の他の箇所でもどのように実現しているか思い起こしてみましょう。また私たちの生活の中でどのようにしてこの約束を体験できるか考えてみましょう。